

三木市記者発表資料 (令和3年10月26日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
市民生活部 市民協働課	課長 小田康輔 (内線 2420)	市民交流係	0794-82-2000 (内線 2427)

タイトル	
「みきボランティアフェスタ 2021」を開催 ～つながる市民力 いかしあう市民力～	
内 容	
<p>地域やボランティア、市民活動が取り組んだ成果を紹介し、互いがつながりあうことで、社会課題や生活課題の解決に必要な市民力の向上をめざすイベント「みきボランティアフェスタ 2021」を開催します。</p>	
1 日 時	11月20日(土)～21日(日) 午前9時～午後3時
2 場 所	市民活動センター
3 主 催	三木市・三木市社会福祉協議会
4 内 容	<p>(1) まちづくりの集い</p> <p>ア 開催日時：20日(土) 午前10時～午前11時30分</p> <p>イ テーマ：魅力ある住民主体の自治会・市民協議会をめざして ～多様な参加によってつくるまちづくり～</p> <p>ウ 内 容：自治会の会員減少、役員のなり手不足、外国人との文化や言葉の違いで起る問題など、自治会の直面する地域の課題に対して、魅力ある住民主体の自治会・協議会活動をめざすためのヒントを一緒に考えます。</p> <p>エ 講 師：一般財団法人明石コミュニティ創造協会 木上 裕貴 氏</p> <p>オ 定 員：先着100名</p> <p>カ そ の 他：YouTubeで生配信を予定(詳細は5 イベントサイトをご覧ください)</p> <p>(2) 「ほっとけない！」地域づくりを考える集い</p> <p>ア 開催日時：21日(日) 午後1時～午後2時30分</p> <p>イ テーマ：コロナ禍だけどこれからの住民主体の地域づくりを見据えて ～5年先の身近な地域の姿や取り組みについて考える～</p> <p>ウ 内 容：地域住民はもちろん、多様な主体による支えあいの仕組みづくりや地域福祉を推進する社会福祉協議会、身近な相談窓口の地域包括支援センターなどと協働で支援する体制づくりを視野</p>

に、困ったときに頼れる先を持ちながら、自分らしく生きることができる地域づくりについて考えます。

オ 定 員：会場 100 名 リモート 30 名

カ 申 込：要事前申込【申込み方法】5 イベントサイトにアクセスし、申し込んでください。

キ そ の 他：YouTube で生配信を予定（詳細は5 イベントサイトをご覧ください）

(3) 体験ひろば：

ア 開催日時：20 日（土）～21 日（日） 各日とも午前 10 時～午後 3 時

イ 内 容：ボランティア・市民活動団体が日頃の活動を広く市民の方々に知っていただく、関心を持っていただく場として体験ブースを設けます。

今年は、新型コロナウイルスの感染症予防対策に配慮して体験ひろばを完全予約制にて実施します。

ウ 申 込：要事前申込【申込み方法】5 イベントサイトにアクセスし、申し込んでください。

エ そ の 他：両日共に選択できるプログラムは3つまでです。

(4) 情報ひろば

ア 開催日時：20 日（土）～21 日（日） 午前 9 時～午後 3 時

イ 内 容：ボランティア・市民活動団体の活動を広く市民の方々に知っていただく機会として、活動紹介パネル展示と YouTube で動画配信をします（詳細は5 イベントサイトをご覧ください）。

5 イベントサイト <https://www.mvsc-plaza.com/>

6 問い合わせ先

（「まちづくりの集い」に関すること）

三木市市民生活部市民協働課 電話 0794-82-2000（内線 2497・2427）

（「情報ひろば」「体験ひろば」「ほっとけない！」に関すること）

ボランティア活動プラザみき 電話 0794-83-0090

セールスポイント

例年とは内容が異なりますが、“コロナ禍の今だからできるかたち”での実施を予定しています。開催にあたっては、基本的な感染症予防に加えオンラインコミュニケーションツールの導入や、プログラム分散のために複数日開催にするなど、密を防ぐ対策を講じます。なお、兵庫県が緊急事態宣言を発令した際は、オンライン上で実施できる内容のみで開催します。